

# みてみて

発行／  
播磨町社会福祉協議会  
ボランティア・センター  
〒675-0147  
播磨町南大中1-8-41  
☎079-435-1712  
H28.3.24発行

## 参加者みんなで大笑い！ ボランティアの集い2016



地域福祉推進の中核を担うボランティア、民生委員・民生協力委員、ボランティアに関心のある住民を対象に「ボランティアの集い2016」を開催しました。今年度は、宝塚笑いヨガクラブを主宰されている日置ゆりえさんを講師に招き、「笑って心も体も健康に」をテーマに笑いヨガを体験し、参加者と一緒に大笑いしました。最初は笑うことにためらいを感じていた参加者もいましたが、全体で大笑いすることで一体感が生まれ、笑いの大切さを実感する講演内容でした。

心から笑うことは、気持ちも明るくなり様々な活動に取り組む原動力になるのかもしれないね。

### ボランティア活動中の事故への備えを!!

28年度分受付中

☆兵庫県ボランティア・市民活動災害共済のご案内☆

活動者自身のおケガ、相手にケガをさせてしまった、物を壊してしまった、などが補償の対象です。

■加入対象者■ボランティア活動に参加する方

■掛金■1名につき500円\*

■補償期間■申請をされた翌日～平成29年3月31日

※掛金600円の「天災危険補償プラン」もあります。

くわしくは下記までお問い合わせください。

## “ぼらめーる”

～ボランティア情報を配信しています～

ボランティアセンターより、ボランティアに関する情報メールを不定期で配信しています。配信予定の情報は、「今までボランティア活動ってしたことないけど、どんな募集があるのか興味がある」、「定期的な活動はできないけど、一日だけの活動だったらやってみたい!」など、これから始めたいという方におすすめです。ぜひご活用下さい。

◀「ぼらめーる」を受け取る方法は?▶

Step1. 携帯電話やパソコンなど、インターネットでメールを受け取る端末を準備する。

Step2. [info@harima.wel.or.jp](mailto:info@harima.wel.or.jp) まで、

①お名前、②年齢、③住所を入力してメールを送信する。

Step3. ボランティアセンターから「登録完了」メールを受信したら完了です。

☆登録は無料です

☆「ぼらめーる」でお送りするボランティア活動を希望する場合、別途お申込みが必要となります。

☆ご登録いただいた情報はその他の事業等に活用することはありません。

☆迷惑メール設定などにより、「登録完了メール」が受信できない場合があります。もし2日以上経過しても受信できない場合はボランティアセンターまでお電話下さい。

☆登録の仕方がわからない場合は、下記までお電話ください。



携帯等のQRコード読み取り機能からメールが送信できます

播磨町社会福祉協議会 ボランティアセンター

ところ：播磨町南大中1丁目8-41

福祉しあわせセンター内

でんわ：079-435-1712

### 活動の1コマ

～お話し相手ボランティア～



笑顔が素敵な  
ボランティアの守田さん

介護支援ボランティアさん(※)がお話し相手に行っておられる現場におじゃまして来ました。明るくお出迎えくださった溝端さんは、1年半ほど前から足に痛みがあり、一人暮らしのため外出がしづらくなりました。「車を運転し、花や風景の写真を撮りに行くのが大好きやった。」と語る溝端さん。出かけることが難しくなった時は本当に落ち込んだそうです。

私も、一人で悩んでいる人の話を聞いて受け止めてあげたいなあ。



播磨町が大好き。この先も出て行くつもりはありません。

溝端さん(大中地区在住・78歳)

「来てくれるボランティアさん、年齢は様々ですが、みんなそれぞれ面白いし、歳は関係ないですね。毎回楽しみに待っています。一人きりやと寂しいからね。」と言う溝端さんに対し、「株にデジカメ、ブログ、パソコンとか、何でもよく知ってやから感心しています。」と話すのはボランティアの守田さんです。

お互い楽しんで和やかなひとときを過ごしておられました。



溝端さん：子どもが暮らす東京に遊びに行くのが今の夢やね。親の歳までは生きたいなあ。

守田さん：親がせくなつた歳までやったら、私はあと1年です(笑)  
溝端さん：守田さんは若いし元気やからまだあと20年は生きな  
あかんわ(笑)

※「介護支援ボランティア養成講座」は今年も開講予定です。詳細は決まり次第「ゆう&あい」及びホームページでお知らせします!



# 福祉大会改め…「福祉フェア」

4月29日 開催

～今年から、4月29日は「はりま風薫るフェスタ」～

毎年、播磨町健康福祉フェアと共催していた「福祉大会」ですが、健康福祉フェアは今年から、体験活動や交流を目指し「はりま風薫るフェスタ」として開催されることとなりました。それに伴い、福祉大会は「福祉フェア」と改称しますが、これまで通り、民生委員・児童委員協議会の皆さんやボランティアさんを初め、たくさんの住民の皆様ご協力のもと、要約筆記や点字、手話など、福祉に「触れる・学ぶ・体感する」コーナーを設置します。

新緑が気持ちよく映える4月の大中遺跡公園でお待ちしています♪

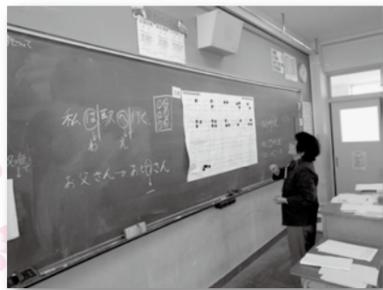


☆写真は昨年の様子です

## 福祉教育への取り組み 点字体験学習 ～播磨中学校1年生～

今年度、播磨中学校では福祉教育（点字体験学習）に取り組みました。12月4日（金）の5・6時間目に点訳ボランティアグループ「ほほえみ」のご協力を頂き点字の体験を行いました。

点字のルールやしくみを学び、点字の五十音表を使用して簡単な単語を指で読み取る練習をした後、点字盤を使って打つことを実践しました。点字の読み書きの体験から、社会の中で使用されている点字の理解を深め、視覚障害者の日常生活やコミュニケーションツールとしての大切さを学ぶきっかけになったと思います。



### 地域福祉活動

## 「老人給食サービス」 ボランティアが活躍しています

毎週木曜日の夕方に一人暮らしの高齢者世帯等に、お弁当を見守り活動の一環としてお届けしています。この事業は、多くのボランティアさんの活動により支えられています。

**播磨町社会福祉協議会  
(事務局)**

申請受付、配食数、ボランティアの調整、食材など発注

**キーステーション**

お弁当の配食に協力していただいている方  
(民生児童委員さん・地域の協力者など)

**給食サービス利用者**

★★ 調理ボランティア ★★  
阿閑の会

中央公民館、野添コミセンの調理室で活動。  
活動時間：13時～16時頃

★★ 配食ボランティア ★★

運転手、配達員の二人一組となり利用者宅へお弁当をお届け。  
活動時間：15時20分～17時半

**利用者さんの声**

いつもご馳走のお弁当をありがとうございます。助かります。いろいろと考えられたお弁当は嬉しいです。

いただいたお手紙です

【募集中】 調理、配食ボランティアを随時募集しています。各ボランティアとも月に1～2回の活動です。当番制で担当し都合の悪い場合は、調整させていただきます。



## ☆朗読ボランティア初級講座 実施報告☆

10月からスタートした本講座は、12月9日に最終回を迎え閉講しました。10人の方が受講され、「今年の参加者は皆さんとても上手！」と初回から現役朗読ボランティアの方が驚かされていました。受講者のお一人は「普段の自分の話し方を見直す機会になった」「朗読に興味湧いた」と感想を述べられ、毎回楽しみに参加されていたそうです。この度修了された方のうち、9名が「朗読ボランティアグループのぎく」に登録され、今後の活動に携わっていただけることとなりました。9名の皆さん、応援しています♪

**【実施状況概要】**  
 期間：10月14日～12月9日のうち週1回（全8回） 10時～12時  
 講師：朗読ボランティアのぎく 村津 多恵子 氏  
 内容：「声の広報（※）」事業において、朗読活動を行うボランティアさんの養成を目的として開催しました。



熱心に聴く受講生の皆さん

（※）視覚障害のある方や、ご病気などにより目の見えづらい方など、紙面の広報誌を読むことが困難な方を対象（要申込）に、各種広報誌を朗読して吹き込んだCDを毎月お届けしています。社協や役場から各家庭に配布されている広報誌すべてが対象です。

社協だより「ゆう&あい」過去発行分の音声データにつきましては、「播磨町社会福祉協議会」ホームページ、トップ画面中段右側の「ゆう&あい」バナーからお聞きいただけます。